

くにさき婚活応援団の支援によるご成婚までの流れ

Step 1 独身者の会員登録【無料】
 くにさき婚活応援団事務局（市役所政策企画課）で会員登録のお申込み手続きができます。
 ※次の3つの条件を満たしている方が会員となる資格を有します
 ①結婚を真剣に考えている20歳以上の独身者 ②結婚後に国東市に定住する意思のある方 ③暴力団関係者でない方

ポイント！迷われている方は、今すぐ会員登録を！
 結婚はしたいが「登録するのが恥ずかしい」、「お見合いは嫌だ」と思われている方もいるでしょう。しかし、「結婚に繋がる出会いがない」、「仕事が忙しくてなかなか異性と出会う機会がない」など、このままの日常生活の中では「良縁」を逃してしまうかも知れません。やはり、これまでの自分を変える行動、「良縁」をたぐり寄せる行動が必要ではないでしょうか。迷われている方は、一念発起して会員登録をお勧めします。（※登録者の個人情報厳重に保護されます）

Step 2 会員へ世話人（婚活応援団員・オブザーバー）を紹介【無料】
 会員（独身者）の支援を行う世話人（婚活応援団員・オブザーバー）を紹介します。
 ※世話人に紹介する際には身上書の提出や簡単な面談を行います

Step 3 お見合いの設定
 世話人が会員の希望に沿ったお見合い相手を紹介します。

Step 4 お付き合いスタート
 結婚に向けた会員の様々な相談を世話人がお受けします。



Goal(ゴール)!! ご成婚おめでとうございます!!

婚活事業のお問い合わせ、団員・会員登録のお申し込みは、市役所政策企画課地域支援係まで!!
 ☎0978-72-5161 E-mail: kikaku@city.kunisaki.lg.jp

くにさきの恋活・婚活トピックス

ステキな出会いはあったかな? -国東で働く独身者親睦交流会-

6月28日(土)、国東町のホテルベイグランド国東で「国東で働く独身者親睦交流会」を開催しました。この交流会は、日頃、接点のない職域・男女間に「出会い」のキッカケを作り親睦を深めるもので、医療、介護事業所、市役所等で働く独身者を中心に約70名の参加者がありました。

看護師の参加女性は「職業柄、独身男性と接する機会が少ないので、この交流会はとても貴重な出会いの場です」と話していました。会の終盤では、男女間で携帯電話の番号やメールアドレスを交換する場面も見られるなど、有意義な交流会となりました。



最初は緊張ぎみの参加者の皆さんも、お酒が入ると快活に

くにさき婚活応援団 HAPPY WEDDING 団員・会員を大募集しています!!

くにさき婚活応援団とは市内の定住促進及び地域の担い手の育成を目的に独身者の婚活（結婚に向けての活動）を支援する団体です。具体的には婚活応援団の団員やオブザーバーの皆さんが、結婚したい独身男女の世話人となり、男女の希望に沿ったお見合いの設定や、お見合い後は結婚に向けた相談を行っています。

なお、お見合いや相談の支援を受ける独身者の方は、くにさき婚活応援団の会員登録を必要とします。現在、くにさき婚活応援団でお見合いのお世話をする**団員（市内有志の方）**と**会員（結婚を希望する独身者の方）**を募集していますので積極的な参加をお願いします。

《現在のくにさき婚活応援団の状況》

お見合いのお世話をする団員やオブザーバーの皆さんは現在 **36名**

<p>団員紹介（市内有志の皆さん25名）</p> <p>〔国見町〕岩井今朝信、清和源氏、中野ミツエ、信原尚枝、松本良人 〔国東町〕糸永和人、今富正幸、海原明子、金丸淑子、小出博美、重末洋治 高橋澄江、田吹眞治、日隈君子、松吉鈴美 〔武蔵町〕岩光治美、河野恵美、長廣正光、松本保、安見ゆかり 〔安岐町〕胡子政宏、後藤隆子、櫻木政文、定村智章、高橋とし子</p> <p style="text-align: right;">敬称略</p>
<p>オブザーバー紹介（市議会議員11名）</p> <p>〔国見町〕唯有幸明、堀田一則 〔国東町〕明石和久、石川泰也、堤康二郎、馬場将郎、宮園正敏、宮永英次 〔武蔵町〕瀧口公明 〔安岐町〕木田憲治、野田忠治</p> <p style="text-align: right;">敬称略</p>

お見合いや結婚相談を希望する独身会員数は現在 **61名**（男性46名・女性15名）

※男性と比較すると女性会員が非常に少ない状況です。

くにさき結活応援団の活動を通じて、日々思うこと



くにさき婚活応援団 団長 清和源氏さん (国見町 樹来)

我々、くにさき婚活応援団も活動3年目を迎えます。日々の活動で感じるのですが、昔は「男女が適齢期になれば、結婚することは当たり前」という風潮がありましたが、今は様々な価値観や生活様式があるのか、そういった認識が薄くなってきているように感じています。ましてや、「お見合いで結婚する」というケースは非常に少なくなったのではないのでしょうか。

しかし、地域では「若い人がいなくなった」、「子どもの声が聞こえなくなった」とさびしい話が増え、このままでは集落の存続も心配されます。時代が変化してもやはり、地域に若い人たちが住み、結婚して子どもが育つという社会が必要だと強く感じています。

また、このような時代でも「結婚し、温かい家庭を作り、国東市で幸せに暮らしたい」と考えている独身者もたくさんいます。我々は、その方の理想に近い異性をご紹介しようと考えていますが、会員数が61名と少ないことや現代の多様な生活様式から、なかなか理想の異性を紹介できない状況です。これを改善するには、独身会員はもちろん、我々と一緒にお世話をさせていただく団員を増やし、くにさき婚活応援団の組織を充実させることが重要です。ご近所や職場で、お見合いのお世話を頼まれている方も市内にはたくさんおられると思います。ぜひ当団の団員として、ご協力いただきたいと切に願うところです。また我々が行っている異性の紹介も昔のお見合いのような堅苦しいものではありません。「お見合いは抵抗があるし・・・」と躊躇している方も肩の力を抜いて、積極的な会員登録を検討していただければと思います。